

花岡鉦山の生いたち

花岡鉦山は明治十八年、花岡の浅利藤松・藤盛常吉・畠山万之助・藤盛貞吉の四人の共同探鉱によって発見されました。浅利らが見つけたのは、堤沢・観音下・石仏・日景沢・松流および目名市沢（金山の旧抗）等の鉦床で、堤沢鉦床は現在の露天掘跡の中心に位置し、当時三個の露頭が存在していました。

その後、大正二年に小坂鉦山と合併。しかし、ほとんどの鉦床は掘りつくされていたため、新鉦床の発見に努力、同八年、神山の地下九十メートルのところに相当広範囲に存在する黒鉦を発見、以後、市内各地で新鉦床が発見されて、黒鉦ブームにわきました。

ちびっこギャラリー



あさりさやかちゃん
高い高いをしてくれる
パパ、大好き。



なりたりえちゃん
私、大きくなったらケ-
キ屋さんになりたいわ。



こさかまみちゃん
おとうさんやおにいちゃんとい-
っしょにサッカーをするんだよ。

おとうさん

花岡保育園



「中学校わきの堤防の校はきれいだよ」



佐々木孝夫君、黒田和資君(花中2年)



ミニガイド

▽花岡大披スキー場

同スキー場は、花岡鉦業所事務所奥に位置しており、このスキー場にはボラスターリフトが設置されています。ナイターもできます。

▽県立大館工業高校

昭和二十八年、花岡町アセ石に開校。現在の生徒数七百九人。

▽十瀬野公園墓地

花岡地区の墓地公園。春には、公園の桜が美しく、花見客などでにぎわいます。また、同公園内には、「中国人殉難者慰霊碑」があります。

▽新地場産業開発事業

京風作りの庭園



郷土資料庫には鳥潟家で使われてきた什器や家具、それに小三吉の舞台衣装が飾られている。



鳥潟右一博士、鳥潟小三吉氏の活躍をしのばせる資料など、数百点を展示しています。

なお、鳥潟小三吉氏の記録や遺品は、日本には少なく、不明な点が多いことからテレビで、小三吉をメインにした番組を制作中です。

鳥潟会館の利用および郷土資料庫を見学される場合は、市花矢支所（☎46-2212）へ申し込みください。

▽花矢図書館

鉦山の町の特性を生かし、鉦山から産出された金・銀を素材にして装飾加工を行う「黄金のふるさと」事業が昭和五十九年から行われ、新しい地場産業として期待されています。

▽市花矢支所二階に花矢図書館があります。

現在の蔵書数は一万三千冊で、毎日午前九時から午後五時まで開館しています。なお、土曜日は午前九時から十二時まで、日曜日は祝祭日は休館となっています。

▽その他の施設

- ・市花矢支所・花岡公民館
- ・花岡保育所・花岡幼稚園
- ・花岡小学校(生徒数四百二十一人)
- ・花岡中学校(生徒数二百三十八人)
- ・市文化財「虚空蔵菩薩」(繁沢)